

# 岐阜新聞真学塾

出題 蜚雪ゼミナール 陽南本荘校・松吉琢磨

## 問題【社会】

次の江戸幕府の将軍を、順番に並べましょう。

- ・徳川綱吉
- ・徳川家康
- ・徳川慶喜
- ・徳川家斉
- ・徳川吉宗
- ・徳川家光



## 豆知識 雑学コラム

### 江戸265年間を3分割

「江戸時代は長いから覚えにくい！」と言っている子がいました。江戸時代は265年間。確かに長いですね。そこで、江戸時代を「3分割」して覚えましょう！

では、分けてみましょう。(1)初期(2)中期(3)幕末の三つです。(1)の初期は、江戸幕府をつくった時期です。徳川家康(初代将軍)や、家光(3代目)の時代です。武家諸法度、禁中並公家諸法度、慶安のお触書など、ルールが多くつくられた時期です。また、将軍、老中、若年寄、大目付などのしくみがつくられたのもこの時代です。

次に(2)中期です。これはいろいろな不具合を、改革を行って立て直していく時期です。このころになると、少しずつ贅沢ぜいたくをするようになっていました。そうすると、初期のころよりもお金が必要になってきます。さあ、困ったぞ！ ということではいろいろな工夫がされるのが、この中期です。例えば、徳川綱吉(5代目)は、「お金がないなら、混ぜ物をして増やせば良いじゃない！」と、小判の中の金の量を約30%減らしました。つまり、いままで2枚の小判を作るのに使っていた金で、3枚の小判が作れることになります。一見、江戸幕府のお金の量が増えるからいいように思えますが、これはやってはいけないことなんです。インフレ(物価が上がること)を引き起こしますからね。

(3)幕末は、江戸幕府が終わる時期です。徳川慶喜は、江戸幕府最後の将軍ですね。幕末と言えば、小説や映画、マンガなどで広く取り上げられています。例えば坂本龍馬、勝海舟、西郷隆盛、桂小五郎、高杉晋作や、新選組などがよく取り上げられています。ぜひ見たり読んだりして欲しいですね。近くの先生にお勧めを聞いてみると、新しい興味のとびらが開くかもしれませんよ。

## 【解答】



- ・徳川家康(初代)
- ・徳川家光(3代目)
- ・徳川綱吉(5代目)
- ・徳川吉宗(8代目)
- ・徳川家斉(11代目)
- ・徳川慶喜(15代目)